

在コルカタ日本国総領事館管内安全対策情報
令和5年度第1四半期(令和5年4月～6月)

1 社会・治安情勢

当館が管轄する西ベンガル州、ジャールカンド州、ビハール州、オディシャ州においては、これまで、極左武装勢力マオイストの脅威が存在してきたほか、国政与党BJPと西ベンガル州政与党AITC(TMC)間での衝突・抗争等により、死傷者を出す事件が発生してきました。今期は、オディシャ州において多数の死傷者を出す列車事故が発生した他、主に以下のような事案が発生しました(当地紙報道によります)。

【4月】

- 1日、ビハール州 Sharif で、2つのグループがけん銃を発砲するなどして衝突したことから、警察は夜間外出禁止令を出しました。
- 2日、西ベンガル州 Hooghly で、3月30日に発生したヒンドゥー教の祭典に対する妨害事件に端を発する抗争事件が再び発生し、多数の住人が負傷しました。また、抗争事件の影響で Howrah-Bardhaman 間の列車の運行が3時間停止しました。
- 3日、ジャールカンド州 Palamu-Chatra で、治安部隊とマオイストによる銃撃戦が発生し、マオイスト5名が射殺されました。
- 7日、西ベンガル州 Nadia で、AITC(TMC)幹部が覆面をした暴漢に射殺されました。
- 7日、西ベンガル州 Cooch Behar で、AITC(TMC)幹部夫妻と、同居していた娘が何者かに刃物で切られ、殺害されました。
- 9日、西ベンガル州ハウラーにて、AITC(TMC)の事務所外に爆弾が投げられ、数人が負傷しました。
- 10日、西ベンガル州 Cooch Behar で、AITC(TMC)幹部宅に2つの爆弾が投げ込まれ、1つが爆発、もう1つが回収されました。
- 10日、オディシャ州 Padwa で、マオイストを装って実業家から恐喝金を脅し取ろうとした4人が逮捕されました。
- 10日、ジャールカンド州 Lohardaga と Latehar 地区で、NIA(国家捜査局)は、マオイストが2022年6月に治安部隊を攻撃する計画を立てていたとして関連施設14か所で捜索を行い、1名を逮捕しました。
- 14日、ジャールカンド州 West Singhbhum で、マオイストが仕掛けたと思われる爆弾が爆発し、7歳の子供と父親が負傷しました。
- 28日、ビハール州 rohtas でマフィアに襲われ、女性2名を含む警察官が負傷し、車両3台が破損しました。

- 29日、ビハール州 Buxar で、女性が自宅で爆弾を爆発させ、重傷を負いました。
- 29日、コルカタの Park Street Flyover で、ベンガル警察関係者を名乗り、会社員2名から170万ルピーを奪った男2名が逮捕されました。

【5月】

- 1日、オディシャ州では列車の停車要求のため、地元住民が路線にしゃがみ込み、列車の運行に影響を与えました。
- 4日、ビハール州でマオイスト2名が武器と大量の銃弾を所持していたとして逮捕されました。
- 5日、西ベンガル州 Bongaon で金塊を密輸しようとした6名が逮捕されました。
- 9日、オディシャ州 Kalahandi (Taperenga-Lubengad) で、オディシャ州警察とマオイスト3名による交戦の結果、マオイスト3名が死亡し、警察官が負傷しました。
- 9日、ジャールカンド州内にて、ひったくりの容疑にて8人が逮捕されました。
- 15日、西ベンガル州 nadia で男性が妻を暴行して殺害したとして逮捕されました。
- 15日、OTPを業者に売り渡したとして3名の男が逮捕されました。
- 16日、西ベンガル州東 Midnapore の Egra にある違法なクラッカー工場で爆発がおき、9名が死亡しました。
- 20日、コルカタ市警察の警察官が老人からお金をだまし取ったとして逮捕されました。
- 21日、コルカタ市内にあるゲストハウスで、婦女暴行の容疑で3名のサッカー選手が逮捕されました。
- 24日、ビハール州 Vaishali で、13歳の少女とその彼氏が、少女の姉を殺害しました。
- 25日、オディシャ州 Kandhamal 地区の森林にあるマオイストキャンプを警察が搜索し、武器と弾薬が押収されました。
- (漠然としすぎているので削除しました)
- 30日、ジャールカンド州で民間の橋建設会社に対し、賦課金を要求したとして4名のマオイストが逮捕されました。
- 30日、コルカタで、元サッカー選手の口座からお金が盗まれました。

【6月】

- 1日、コルカタ市内、西ベンガル州庁舎近くのコルカタセントラルアベニューで火事が発生しました。
- 2日、オディシャ州で、列車同士が衝突し、少なくとも288名が死亡、900人を超える負傷者が出ました。
- 2日、ビハール州パトナにある建物で火事が発生しました。
- 3日、ジャールカンド州の治安部隊とマオイストとの間で銃撃戦が行われ、マオイストの司令官2名が殺害されました。
- 4日、コルカタ市ニュータウンにて、1週間の間に二度にわたり、バイクですれ違いざまに同じ女性に乱暴をはたらいたとして男が逮捕されました。
- 5日、西ベンガル州 Parganas の公衆トイレで爆弾が爆発し、11歳の少年が亡くなりました。
- 15日、ビハール州で女性を脅し、婦女暴行未遂の男が逮捕されました。
- 15日、オディシャ州 Jharsuguda でバスとトラックが衝突し、12人以上が負傷しました。
- 17日、ビハール州で熱波のため少なくとも27人が亡くなりました。
- 17日、西ベンガル州 Siliguri で洪水と崖崩れが発生し、2100人以上の観光客が救助されました。
- 18日、西ベンガル州 Malda で Panchayat 選挙の AITC(TMC)の候補者が暴行を受け、死亡しました。
- 19日、オディシャ州 Balasore で釣り船が転覆し、1人が死亡、1人が行方不明となりました。
- 19日、西ベンガル州 Murshidabad でトラックがバスに衝突し、少なくとも2人が死亡、22人がけがをしました。
- 19日、西ベンガル州 Siliguri から25kmの付近で、軍のトラックが川に転落し、けが人が出ました。
- 20日、オディシャ州 Puri で、Rath Yatra が行われましたが、同行事に人が押し寄せ、8人がけがをしました。
- 21日、西ベンガル州 Deganga で AITC(TMC)と ISF の衝突が起き、少なくとも7名が重傷を負いました。

- 23日、西ベンガル州 Cooch Behar で AITC(TMC)の候補者が BJP 支持者によって襲われ、けがをしました。
- 25日、西ベンガル州 Nadia のクラブで BJP と AITC(TMC)の衝突がおき、BJP の活動家が亡くなりました。
- 25日、西ベンガル州 Durgapur で貨物列車が脱線し、運転手がけがをしました。
- 26日、西ベンガル州 Domkal 地区で CPI と AITC(TMC)支持者の衝突が発生し、4名がけがをしました。
- 26日、オディシャ州 Koraput 地区で、トラックと乗用車が衝突し、乗用車に乗っていた夫婦と5歳の子どもが亡くなりました。
- 27日、ビハール州 Purnea で感電により4名が死亡、2名がけがをしました。
- 28日、オディシャ州 Bhubaneswar で、2つのグループによる口論が激化し、2名が負傷しました。
- 28日、西ベンガル州 Purba Bardhaman 地区でバイクとの衝突を避けようとしたバスが横転し、少なくとも35名がけがをしました。

2 邦人に係る一般犯罪情勢

令和元年度においては、邦人の旅行者をターゲットにした事件が複数件発生しました。令和2年度及び令和3年度においては、インド政府・州政府によるロックダウンにより、邦人の旅行者数や在留邦人の外出機会が減少したことから、邦人の一般犯罪被害は減少しました。

しかし、これは、犯罪が根絶された訳ではなく、市中で邦人が加害者に遭遇する機会が減少したことによるものであり、加害者は隙があるターゲットを常に見つけています。

ロックダウン解除に伴う行動制限の緩和後、上記「1 社会・治安情勢」に記載のとおり、当地報道によれば、西ベンガル州だけではなく、ジャールカンド州、ビハール州及びオディシャ州の各州において、各地で犯罪が増加していることが確認できます。

邦人旅行者に対して、下心を隠した上で、親切に声をかけてくる人物にも最大限注意が必要です。声をかけてきた人物と一緒にいる間、親切的な振る舞いを行っていたとしても、相手は下心を隠している可能性があります。

当館で認知する事案の多くは、当初親切だった相手が、突然金銭等を要求してきたことに対し、不審を抱きながらも、それまでの経緯から信用した結果、詐欺被害に遭うケース、または親しくなって信用したインド人に預けていた貴重品を持ち逃げされるケースです。

犯罪に巻き込まれないためには、常に細心の注意をはらい、相手の言動に不審な点が認められた場合は、問題がないと判断されるまで従わない、またはその場を立ち去る等の対応を心がけてください。

(1) 殺人

邦人被害の事件には接していません。

(2) 強盗

邦人被害の事件には接していません。

(3) 強姦

邦人被害の事件には接していません。

(4) 詐欺・ぼったくり等

邦人被害の事件には接していません。

3 テロ・爆弾事件発生状況

邦人被害の事件には接していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事案には接していません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

日系企業がターゲットにされた事案及び関連情報はありません。(了)